

各位

会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
 代表者名 取締役社長 高橋 武治
 (JASDAQ・コード1994)

問合せ先

役職・氏名 取締役管理部長 影山信博

電話 03-3271-1711

平成20年12月期中間（連結・単独）業績予想との差異 及び特別損失の発生に関するお知らせ

平成20年12月期中間（平成20年1月1日～平成20年6月30日）の業績予想について、平成20年2月29日付当社「平成19年12月期決算短信」にて発表いたしました業績予想との差異及び特別損失の発生をお知らせします。

なお、通期業績予想については精査中であり、確定次第お知らせします。

1. 平成20年12月期中間連結業績予想の修正等

(1) 業績予想（平成20年1月1日～平成20年6月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	4,500	10	0	△65
今回修正(B)	4,400	△30	△70	△200
増減額(B-A)	△100	△40	△70	△135
増減率	△2.2%	—	—	—

(2) 修正理由

売上高は全体では計画を若干下廻る44億円になる見込みですが、粗利率が高いタラソテラピー事業でのPR不足を原因とする集客低迷による売上高の減少により、営業利益は計画を40百万円下廻る△30百万円に、経常利益は有価証券等の評価損24百万円の発生等により計画を70百万円下廻る△70百万円となる見込みです。

中間純利益につきましては、投資不動産に対する減損損失40百万円の特別損失発生と法人税等負担により計画を1億35百万円下廻る△2億円となる見込みです。

(3) ご参考：前期中間の連結実績（平成19年1月1日～平成19年6月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
中間期(1/1～6/30)	3,701	△172	△206	69

2. 平成20年12月期中間単独業績予想の修正等

(1) 業績予想（平成20年1月1日～平成20年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	2,900	65	95	30
今回修正(B)	2,750	150	150	△120
増減額(B-A)	△150	85	55	△150
増減率	△5.2%	130.8%	57.9%	—

(2) 修正理由

売上高は完成工事の一部下期へのずれ込みにより計画を若干下廻る27億50百万円になる見込みですが、営業利益、経常利益は資材や労務費の原価アップ圧力に対する抑制努力等により、それぞれ計画を上廻りいずれも1億50百万円となる見込みです。

中間純利益につきましては、連結子会社のタラソセラピー事業が売上高減少による損失計上により回収可能性が厳しくなった為に、同子会社への貸付金に対し設定した1億52百万円の貸倒引当金繰入れと、以前は社宅として利用していた建物を第三者に賃貸することにより個別の減損管理対象となった投資不動産が回収可能価額を下廻り減損対象となり、減損損失40百万円が特別損失として発生するため、計画を1億50百万円下廻る△1億20百万円となる見込みです。

(3) ご参考：前期中間の実績（平成19年1月1日～平成19年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
中間期(1/1～6/30)	2,428	58	63	128

3. 特別損失の発生

平成20年12月期中間期において、連結子会社のタラソセラピー事業が売上高減少による損失計上により回収可能性が厳しくなった為に、同子会社への貸付金に対し設定した1億52百万円の貸倒引当負担と、債務保証損失引当負担13百万円及び以前は社宅として利用していた建物を第三者に賃貸することにより個別の減損管理対象となった投資不動産が回収可能価額を下廻り減損対象となり、減損損失40百万円が特別損失として発生する見込みです。

以上